



再チェックしよう!

八千代市のごみの分け方・出し方

市では家庭から出るごみを、可燃ごみ、不燃・有害ごみ、粗大ごみ、資源物に分けて収集しています。リサイクルできるものを可燃ごみや不燃ごみとして出していないですか。ごみを出す前に一度、正しく分別できているか確認してみましょう。この特集のお問い合わせはクリーン推進課☎421-6768～6770へ。

家庭ごみの排出量が減少傾向

本市では、2年度をピークに家庭系ごみの量は減少傾向にあり、7年度は6年度に比べて、4月～12月の9か月間のごみの排出量は631トン減り、3万1,092トンでした。持続可能な社会の実現のためにも、引き続きごみの減量へのご協力をお願いします。

分別に迷ったら、「資源物とごみの分け方・出し方」で検索を

「家庭から出る「資源物」と「ごみ」の分け方・出し方」を活用して、適切に分別・排出をしましょう。市のLINE公式アカウントやホームページでは、資源物とごみの分別や出し方を検索できます。右のコードから確認してください。市LINE公式アカウントで収集日をお知らせ



せる定期配信を受けることも可能です。市LINE公式アカウントの詳細については、右のコードから確認してください。



また、クリーン推進課、清掃センター、支所・連絡所では「家庭から出る「資源物」と「ごみ」の分け方・出し方」の冊子を配布しています。ホームページからも閲覧・ダウンロードが可能です。さらに、リーフレットの「ごみの分け方・出し方」は外国語版（英語・ポルトガル語・中国語・韓国語・スペイン語・ベトナム語）もダウンロードできます。冊子やリーフレットは、右のコードから確認できます。



電池の捨て方に注意

生活の中でよく使う電池ですが、さまざまな種類があります。電池は種類ごとに捨て方

が異なるので、注意しましょう。

■乾電池・コイン電池（記号：CR、BR）
不燃・有害ごみとして出してください。指定ごみ袋の外装袋など透明な袋に入れて出すこともできます。

■ボタン型電池（記号：SR、LR、PR）
市では処理できません。（一社）電池工業会が公表する回収店を利用してください。一部の再くるくん協力店でも回収を行っています。再くるくん協力店については右のコードから確認できます。



■小型充電式電池 不燃・有害ごみとして下記の方法で集積場所に出してください。

対象 リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池、モバイルバッテリー本体（ハンディファンなど製品本体から取り外せないものは指定ごみ袋にそのまま入れてください）



対象外 自動車・バイク・自転車用バッテリー、ポータブル電源

出し方 ①なるべく電池を使い切る（充電しない）、②端子部分にビニールテープなどを貼って絶縁処理する、③指定ごみ袋に入れる、④指定ごみ袋の表面に小型充電式電池が入っていることがわかるよう「充電式電池あり」と記載するか、紙に記載し袋に貼り付ける、⑤雨水が入らないように口をしっかりと縛る。他の不燃・有害ごみと一緒に出す場合は、小型充電式電池を中身の見える透明な袋に入れ、他の不燃・有害ごみと一緒に指定ごみ袋に入れて出してください。

注意事項 ①衝撃や熱に弱く発火の危険性があるため必ず出し方のルールを守ってください、②膨張したものは集積場所に出せません。上記の出し方の処理をして、直接、清掃センターへ持ち込んでください。

詳しい小型充電式電池の出し方は、右のコードから確認できます。



家庭から出る「資源物」と「ごみ」の分け方・出し方抜粋

分別区分	主な品目	出し方のルール
資源物	びん類 飲料・食品用（食用油、調味料、梅酒など）のびん、化粧品類のびん	・中身をカラにして、すすいでから直接「収集用コンテナ」へ
	缶・金属類 飲料・食品用の缶、スプレー缶、鍋、やかん、フライパンなど	・中身をカラにして、すすいでから直接「収集用コンテナ」へ ・スプレー缶は、穴を開けずに中身をカラにして直接収集用コンテナへ。ガスは、風通しが良く火の気のないところで抜く
	ペットボトル 飲料・食品用のペットボトル ※右の識別表示マークがついた無色透明のもの	・キャップを外してラベルを剥がし、中をすすぎ、潰してから、直接収集用網袋へ。キャップとラベル、油分が取れない・汚れのひどいペットボトル、着色されたペットボトルは可燃ごみへ
	紙類 新聞紙、雑誌類、ダンボール、雑がみ	・品目ごとに分け、ひもで十字に縛る。箱状のものはたたむ。ひもで縛らず紙類をダンボールなどの箱に入れて出すことはできません
	布類 古着、着物、タオル、毛布、シーツなど	・たたんで、ひもで十字に縛る
可燃ごみ	台所の生ごみ類、資源物として出せない紙類・布類、プラスチック・ビニール・ゴム類、革製品、草木類など	・生ごみは水分を切る ・太さ7cm以下で長さ50cm以下の木の枝や、袋に入れると破れてしまう長さ50cm以下の硬い茎系の植物は、指定ごみ袋に入れずにひもで直径30cm以下に束ねて出せます（一回に5束程度まで）。枝木の葉は落とし、指定ごみ袋（可燃ごみ専用）に入れる。
不燃ごみ・有害ごみ	【不燃ごみ】 小型電化製品、小型家庭雑貨、ガラス類・陶磁器類、小型充電式電池など	・刃物や割れたガラスなど危険なものは、新聞紙などで包み中身が分かるようマジックペンなどで「刃物」「割れ物」などと記入し、危険防止の処理をする ・ライター、びん（薬品など）は、中身をカラにする
	【有害ごみ】 蛍光管、水銀体温計、乾電池など	・蛍光管は指定ごみ袋からはみ出しても、袋の口を結んで出せます
粗大ごみ	こたつ、ベッド、布団、収納家具など	・20リットル用の指定ごみ袋の口（袋の真ん中のひも）が結ばない、または袋からはみ出してしまうものは原則粗大ごみへ

広告

広告